再開第6回ムーンビレッジ勉強会予告

宇宙建築と建設:
月面における加圧宇宙居住施設および全自動建設

A ・スコット・ハウ (A. Scott Howe, PhD)
Plug-in Creations Architecture, LLC
NASA　ジェット推進研究所 Jet Propulsion Laboratory (退職者)

日時: 2025年12月12日(木) 17時から
@クロス日本橋ベース＋ハイブリッド開催を予定

- 米国建築士の資格を持つ建築家であり、ロボットによる建設および居住モジュール設計において30年以上の専門経験を有します。複数の技術書および6冊のSF小説の著者でもあります。
- NASAでは、ARTEMIS月面探査計画の地表能力チーム、Evolvable Mars Campaign（EMC）、およびコンステレーション計画における月面システム開発に携わり、さらに深宇宙および月・火星・小惑星用の長期有人居住施設の開発チームの一員でした。Habitat Demonstration Unit HDU（現在のジョンソン宇宙センター「HERA」）デザイナーです。
- JPLの全地形六角肢体天体探検万能車ロボット「ATHLETE（アスリート）」の機動システム開発チームを率い、アステロイド・リダイレクト・ロボティック・ミッション（ARRM）向けの小惑星捕獲機構のプロトタイプ開発や、各種惑星地表技術、ISRU（その場資源有効利用技術）の開発にも参加しました。